

日時 2010年 **11月26日** [金] 13:00~17:30

会場 **立命館大学 衣笠キャンパス 以学館 2号ホール**
〒603-8577 京都市北区等持院北町56-1

2008~2009年のグローバル金融経済危機を世界はまだ完全に克服できていない。しかし、同危機は、100年以上にわたる世界の歴史的発展が内包する問題点を背景にしており、その解決の糸口が成長の拠点といわれる東アジアにおける新たな構造の構築にあることが明らかになりつつある。中国、韓国、ヨーロッパから専門研究者を招聘、国際関係理論、日中関係と東アジア共同体、朝鮮半島の政治、東アジア経済統合、ヨーロッパ統合の歴史、等の各方面からグローバル危機を克服する新たな東アジアについて報告を受け討論する。

司会：中川 涼司 (立命館大学国際関係学部教授)

第1部 趣旨説明および報告 [13:00~14:25]

- 挨拶・趣旨説明 松野周治 (立命館大学国際地域研究所所長)
- 国際関係理論から
Pasha, Mustapha Kamal
(Professor, Chair in International Relations, School of Social Sciences, University of Aberdeen)
- 日中関係論から
劉江永 (清華大学国際問題研究所教授)

第2部 報告 [14:40~16:15]

- 朝鮮半島研究から
Kim, Hyung-Kook
(Dean and Professor, School of Social Sciences, Sookmyung Women's University)
- 東アジア経済統合論から
沈銘輝 (中国社会科学院アジア太平洋研究所副研究員)
- ヨーロッパ統合史研究から
益田実 (立命館大学国際関係学部教授)

第3部 パネルディスカッション [16:30~17:30]

参加費無料

申込不要

言語：英語、日本語(同時通訳)

【お問い合わせ】

立命館大学 国際地域研究所 事務局

〒603-8577 京都市北区等持院北町56-1

Tel: 075-465-8244 Fax: 075-465-8245

E-mail: kokuchi@st.ritsumeikan.ac.jp

http://www.ritsumeikan.ac.jp/acd/re/k-rsc/ras/ras_index.htm

立命館創始140年・学園創立110周年記念

グローバル危機後の
新たな東アジア構築